小松市教育委員会会議録

会議名	令和3年第14回小松市教育委員会定例会					
開会月日	令和3年12月10日(金)	場所	教育長室			
会議時間	(開会) 午後4時00分～(閉会) 午後4時45分					
休憩時間	①(休憩) 午前・午後 時 分～(再開) 午前・午後 時 分 ②(休憩) 午前・午後 時 分～(再開) 午前・午後 時 分					
委員の出席	教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	欠席
	委員	吉原 慎吾	出席	委員	中惣 恭子	出席
	委員	勝木 克子	出席	出席委員 3名 欠席委員 1名		
出席説明者	教育次長 吉田 和広	出席	教育次長(社会教育担当) 横山 昭博			出席
	シニアマネージャー 中田 一宏	出席	教育庶務課長 東谷 勝美			出席
	学校教育課長 岩脇 司	出席	教育研究センター所長 表 久美子			出席
	生涯学習課長 坂下 義視	出席	図書館長兼南部図書館長 神田 和明			出席
	ひとつものづくり科学館 副館長 宮島 浩典	出席	市立高校事務長 出口 真澄			出席
書記	教育庶務課事務員 高 啓介	出席				
傍聴者	名					
会議に付した議題	【報告事項等】					
	・松東みどり学園オープンキャンパスについて(学校教育課)					
	・令和3年度勝木賞の授与式について(学校教育課)					
	・小中学生サミットについて(教育研究センター)					
	・寄附受納について(教育研究センター)					
	・子育てセンターの指定管理者の指定について(生涯学習課)					
	・第23回日本こども歌舞伎まつり in 小松 子供歌舞伎「勸進帳」 経過報告について(生涯学習課)					
	・未来型図書館を考える市民ワークショップの開催について(図書館)					
	・芸術コース体験入学アンケート結果について(市立高校)					
	・芸術コース「ミューズコンサート」「卒業制作展」について(市立高校)					

教育委員会報告

令和3年12月10日

【報告事項等】

件名	松東みどり学園オープンキャンパスについて
所管部課名	学校教育課
内容	11月13日に松東みどり学園広域通学希望者を対象としたオープンキャンパスを実施した。内容としては、授業見学、児童生徒による学校紹介、写真家松本紀生氏の記念講演、広域通学の説明を行った。
教育委員等の意見	【中惣委員】 松東みどり学園は素晴らしい取り組みを行っていると感じているが、認知度がまだ足りないと思っている。認知度向上に努めていただきたい。

件名	令和3年度勝木賞の授与式について
所管部課名	学校教育課
内容	本市出身で世界的な聴覚生理学者である故勝木保次博士のご厚志により設けられた基金。 学習意欲が旺盛でその成績がとくに優秀な中学3年生を対象としている。 授与式は令和4年2月24日開催を予定している。
教育委員等の意見	特になし

件名	小中学生サミットについて
所管部課名	教育研究センター
内容	11月23日にサイエンスヒルズこまつにて小中学生サミットを開催した。 この活動をとおして、子どもたちがこれからの自分の生き方を考えることができるようになることを目指している。 今後の取り組みについては、今回の小中学生サミットで決まった内容を校内に周知し、どのように取り組んでいくか話し合い、学校ごとに取り組んでいくこととなる。

教育委員等の意見	<p>【中惣委員】 当日参加していた知人の教員が感動したと言っていて、保護者が見ることも重要だが、教員が直に見ることも意義のあることだと感じた。</p> <p>【吉原委員】 グループディスカッションの進め方が上手だったが、指導などなされていたのか。</p> <p>【勝木委員】 意見を出し合い、それを集約して発表するというグループディスカッションの一連のプロセスを経験したことは、今後の学校活動においても活かせるものであり、小学生でこの経験ができるということは素晴らしいことだと思う。</p>
回 答	<p>【表教育研究センター所長】 日頃の授業の中で、小学生のころからグループ活動を行ってきており、その積み重ねだと考えている。</p>

件 名	寄附受納について
所管部課名	教育研究センター
内 容	<p>学校教育における情報教育充実のためとして、太陽工業㈱、(株)太陽アスコン、エービーコンサルタント㈱からご寄附をいただいた。12月17日に感謝状贈呈式を行う予定。</p>
教育委員等の意見	特になし

件 名	子育てセンターの指定管理者の指定について
所管部課名	生涯学習課
内 容	<p>現行施設の老朽化に伴い、国府小学校敷地内に移設することとなった小松市立国府子育てセンターの指定管理者について、社会福祉法人河田福祉協会を候補者として選定した。12月議会で議決を経て指定されることとなる。</p>
教育委員等の意見	特になし

件 名	第23回日本こども歌舞伎まつり in 小松 子供歌舞伎「勸進帳」経過報告について
所管部課名	生涯学習課

内 容	出演者の募集をしたところ、役者は17名、長唄・囃方は3名の応募があった。10月24日に役者選考会を行い、11月27日には上演結団式を行った。来年5月の本番に向け、11月28日から稽古を開始している。
教育委員等の意見	特になし

件 名	未来型図書館を考える市民ワークショップの開催について
所管部課名	図書館
内 容	未来型図書館に関する調査研究の一環として、全国で本を介した人をつなぐ場づくりに携わる専門家を講師に招き、令和4年2月20日に第一コミセンにてワークショップを開催するもの。
教育委員等の意見	特になし

件 名	芸術コース体験入学アンケート結果について
所管部課名	市立高校
内 容	11月13日に実施した芸術コース体験入学のアンケート結果がまとまった。音楽コースは当日39名、美術コースは24名が参加した。保護者の参加者も募集したところ32名が参加した。肯定的な感想が多かった。
教育委員等の意見	<p>【中惣委員】</p> <p>アンケートにおいて、受験を迷っていると答えた子は進路を心配しているのではないかと思うが、進路についての情報発信はどうなっているか。</p> <p>前回の会議の際に伝えた中学校向けの掲示物についてはどうなったか。</p> <p>【吉原委員】</p> <p>アンケート結果について、半分くらい迷っているという結果だが、例年に比べどうなのか。また、アンケート結果と受験者数との関連性は特にないということか。</p> <p>毎年体験入学を行っているが、その評価を行う必要があると考えている。体験入学のアンケート結果の数字の差や、受験者数の差が出てくるのではないかと思う。</p>
回 答	<p>【出口市立高校事務長】</p> <p>最初にコース紹介をするが、その際に進路についての説明を行っている。</p>

	<p>昨年はコロナウイルス感染症により、体験入学ができなかったため、ポスターの掲示を行っていたが、今年は体験入学実施ということでポスターの配布は行わなかった。今後については、中学校への呼びかけを行うなどPRを強化していきたい。</p> <p>例年に比べて大きな差はない。これまで、アンケート結果と受験者について統計などはとっていない。</p> <p>アンケート結果から体験入学自体は満足の内容だったと捉えている。あとは迷っている生徒をどうひきつけていくかについては、いろいろな機会をとおしてアピールをしていきたい。</p>
--	---

件名	芸術コース「ミュージックコンサート」「卒業制作展」について
所管部課名	市立高校
内容	<p>音楽専攻の卒業演奏として12月11日にこまつ芸術劇場うららにてミュージックコンサートを実施する。</p> <p>美術専攻の卒業制作展は宮本三郎美術館、市役所エントランスホール、市立高校エントランスホールの3つの会場で展示する。宮本三郎美術館と市立高校エントランスホールでは、開催初日に生徒による作品の解説等も行う。</p>
教育委員等の意見	特になし

【その他】

件名	次回教育委員会会議日程について
内容	<p>日時：令和4年1月13日（木）午後1時30分</p> <p>場所：市役所 6階 教育長室</p>

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	<p>計画訪問の際に拝聴した生徒指導の方針と小中学生サミットで決まったことが連動していないように感じた。小中学生サミットの結果と学校の指導方針の関係性はどのようになっているのか。</p> <p>【表教育研究センター所長】</p> <p>学校としての生徒指導方針は職員の中で共通理解するためのもので、4月に作成されている。小中学生サミットの結果については、特別活動として生徒会や児童会での活動において、これから反映される予定。</p>
------	--

中惣委員	計画訪問に行った中で、中学校教員の残業時間が多いという報告が気になった。また、その要因であるのか不登校の生徒が多いという報告もあった。中学校だけではなく小学校も併せてだが、教員の残業時間や不登校生徒への対応に対する配慮をお願いしたい。
勝木委員	計画訪問に行ったところ、子どもたちがチャイムの前に着席するようになっていると感じた。いいことではあると思う。コロナウイルス感染症により子どもたちが大人しくなったのならば、少し心配。 【石黒教育長】 コロナウイルス感染症によってということではなく、学校教育の成果であると考えている。